



サイエンスカフェ

Science Café

サイエンスカフェとは？

(Science Cafe, Café Scientifique)

一般の方々が科学者と、お茶やコーヒーを飲みながら、気軽に科学について語り合うことで、コミュニケーションをとる試みです。

1998年前後にイギリス、フランスではじまり、その後ヨーロッパを中心にアメリカ、カナダ、インド、オーストラリアなど世界各地に広がり、日本では2004年に京都で始められたのが最初といわれています。

講演会やセミナーなどとは異なり、一般の方々の輪の中に科学者が加わり、科学の話題を提供しながら、参加者みんなで考えることをとおして、科学への関心と理解を深めようというものです。科学を身近に楽しめるイベントとして注目されています。

九州工業大学情報工学部では、最先端の研究者の話を気軽にきける機会として『サイエンスカフェ』を開催しています。

## 第40回 サイエンスカフェ @九工大情報工学部

●日時：2017年 5月 26日(金)  
18:00 ~ 19:30

●場所：九州工業大学・飯塚キャンパス  
ラーニングアゴラ棟 飯塚市川津 680-4

●テーマ：「IoTで何ができる？」

●ゲスト：田中 和明 氏

( 情報工学研究院  
機械情報工学研究系 准教授 )

参加費用 **無料** コーヒー・お菓子つき

どなたでも参加いただけます。学校、お仕事、買い物帰りなど、お気軽にお越しください。

●申込み 必要 (定員20名)

申込み・お問い合わせ先 情報工学部 広報室

電話：0948-29-7509 (平日10:00~17:00)

メール：sciencecafe@pr.iizuka.kyutech.ac.jp



### ゲスト紹介

た なか かすあき

田中 和明 氏

情報工学研究院  
機械情報工学研究系  
准教授

ここ数年来、IoTというキーワードが聞かれるようになってきました。

ところで、IoTで何ができるようになるのでしょうか？

これまでのネットワークに接続された装置と何が違うのでしょうか？

IoTというキーワードが重要視されるようになった背景や考え方について紹介します。また、IoTによって実現できること、これからの社会の期待されていることなど、いっしょに考えてみましょう。

